

三重県のり情報

発行 三重県漁業協同組合連合会
指導部

住所 三重県津市広明町323-1
Tel 059-228-1205
HP <http://www.miegyoren.or.jp/>

(海況情報)2月16日調査時点

【水温】 7.7~14.9℃。 平年より高めで推移。
【プランクトン】 鈴鹿漁場を中心に高密度で発生中。
【栄養塩量】

木曾岬、城南、を除きやや少なく、伊曾島(新田)、津、桃取、答志で
極端に少なくなっています。

【潮位情報】 名古屋港の潮位偏差・毎時偏差速報値(気象庁)
予測潮位 +27cm ~ +36cm 高めで推移。
今後の動向に注意して下さい。

★情報収集、普及活動、試験分析担当

<桑名~南勢明和>
津農林水産事務所水産室
(tel)059-223-5128

<南勢伊勢~鳥羽>
伊勢農林水産事務所水産室
(tel)0596-27-5189

<鳥羽>鳥羽市水産研究所
(tel)0599-25-3316

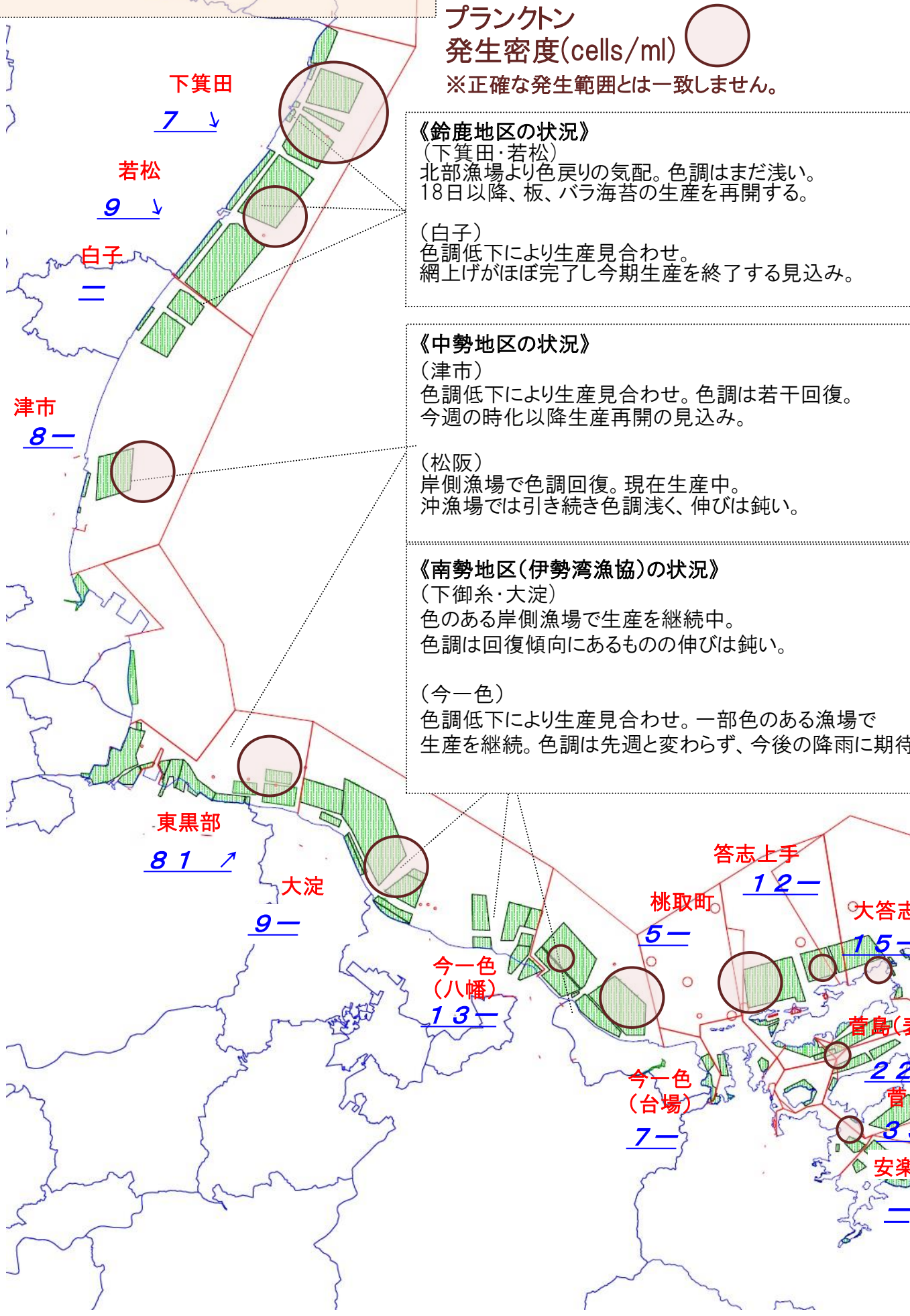
<試験分析等>
三重県水産研究所鈴鹿水産研究室

☆本紙の無断転用・複写等は固くお断りし

【お知らせ】

次回、栄養塩調査は
2月23日(水)が祝日につき
2月24日(木)です。

採水ボトルの発送は
24日(木)午前指定でお願いします。



漁場名
窒素量 ↑ (先週比増減)
プランクトン
発生密度(cells/ml) ○
※正確な発生範囲とは一致しません。

《鈴鹿地区の状況》
(下箕田・若松)
北部漁場より色戻りの気配。色調はまだ浅い。
18日以降、板、バラ海苔の生産を再開する。

(白子)
色調低下により生産見合わせ。
網上げがほぼ完了し今期生産を終了する見込み。

《中勢地区の状況》
(津市)
色調低下により生産見合わせ。色調は若干回復。
今週の時化以降生産再開の見込み。

(松阪)
岸側漁場で色調回復。現在生産中。
沖漁場では引き続き色調浅く、伸びは鈍い。

《南勢地区(伊勢湾漁協)の状況》
(下御糸・大淀)
色のある岸側漁場で生産を継続中。
色調は回復傾向にあるものの伸びは鈍い。

(今一色)
色調低下により生産見合わせ。一部色のある漁場で
生産を継続。色調は先週と変わらず、今後の降雨に期待。

《桑名地区の状況》

(木曾岬・伊曾島・赤須賀)
全力生産中。
色調、伸びともに良好。好調な生産が続く。
クサレの見られた一部漁場では葉体流出が発生。
高潮位が続くため、病障害の蔓延に警戒。

海況、注意点等

湾内岸側、鳥羽菅島を中心に色戻り。
その他漁場でも回復の兆し。
鈴鹿、中勢では生産再開予定。

植物プランクトン再び増加。
漁場栄養塩低調。

降雨以降、鈴鹿~大淀、菅島にて
色調回復がみられる一方で、栄養塩
流入による植物プランクトン(キート
セロス属)の増加を確認しています。
今後週末にかけて時化予報のため増
殖の解消、さらなる海況の好転を期
待します。

高潮位継続中。
支柱漁場では病障害の蔓延に要警戒。

先週以降、県内漁場ではやや高い
潮位が継続しています。桑名地区な
どの一部支柱漁場では干出不足によ
る、アカグサレ等病障害の蔓延リス
クが高まっています。今後の潮位動
向、海苔の生育状況に注意し、適切
な網管理を行って下さい。

・ 共販結果 ・

2月11日(金) 第6回汐

枚数 : 1066万枚 (2032万枚)

平均単価 : 10.49円 (10.44円)

()は去年同期

《鳥羽地区の状況》

(桃取・答志)
色調低下により一部生産者を除き生産見合わせ。
色調は東側漁場から若干回復。

(菅島)
表漁場では東側漁場から色戻り。
水温が高く、食害発生。

鳥羽水産研究所(小浜)
確認されているリゾソレニア属はほぼ消失。

黒のり生産者向け配信用アカウント★三重県黒のり養殖研究会LINE★にて配信中。

ご登録方法は漁連指導部・または所属の組合まで問合せ下さい。※PDFファイルをご覧になるには、アドビシステムズ社のAdobe Reader